

洪水・土砂災害 ハザードマップ

分割位置 A



洪水・土砂災害ハザードマップの使い方

- まず、自宅の位置を確認しましょう。
 - 次に、自宅付近の避難所を確認しましょう。
 - 危険な場所を避けて、避難経路を設定しましょう。
 - 実際に避難経路を歩いてみて、安全を確認しましょう。
- いざという時に備え、事前に確認しましょう。**

自宅での準備

わが家の避難所 各自分で調べて記入しましょう。

家族と連絡がとれない時は？	NTT災害用伝言ダイヤルの活用
伝言の録音方法	171にダイヤル イナメ ガイダンス流れます。 録音の場合 1*** 市外局番+自宅の番号
伝言の再生方法	171にダイヤル イナメ ガイダンス流れます。 再生の場合 2*** 市外局番+自宅の番号

■ハザードマップを見て自宅のある場所を確認しましょう

自宅は洪水浸水想定区域内（着色部分）にあるか ある ない自宅は家屋倒壊等氾濫想定区域内（斜線・網掛け）にあるか ある ない浸水深は m自宅は土砂災害警戒区域内（黄枠）、
土砂災害特別警戒区域（赤枠）にあるか ある ない

■日頃から、避難行動について考えましょう

 わが家は自宅に留まり安全を確保します わが家の地域に警戒レベルが出たら… 安全な の家に避難します（親戚や知人宅を書きましょう） 町が指定した に避難します（避難所の名称を書きましょう）

※避難行動について家族で話し合いましょう

持出品チェックリスト いつでも持ち出せるように、ふだんから準備・点検をしておきましょう！

 貴重品 小物道具類 医薬品類 その他 身分証明書 健康保険証 印鑑 伝票 現金（小銭を含む） ヘッドランプ 常備薬 おくり手帳 電池 携帯電話、充電器 水・食料など 飲料水 非常食 体温計 マスク ラジオ ブラシ レジャーシート 生理用品 フィラーペン チャック付きビニール袋

上記以外に、個人や家庭の事情に合わせて、赤ちゃん用品や高齢者用品などの準備も確認しておきましょう。

緊急連絡先

川根本町役場 電話 0547-56-1111

川根本町役場総合支所 電話 0547-59-3111

川根本町建設課（防災担当） 電話 0547-56-2227

緊急連絡先

警察 110 消防 119

災害時の警戒レベルと情報

※警戒レベルと避難情報の関係性はココからチェック⇒



洪水・土砂災害を知る

洪水時における長島ダムの役割について

長島ダムには、洪水調整の役割があり、大雨のときには、ダムの貯水位を下げ、洪水をため込む準備をします。

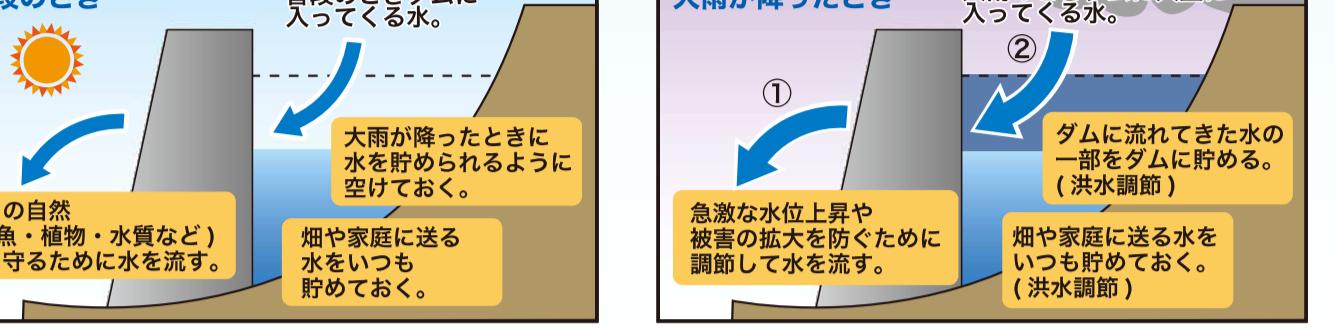
長島ダムによる防災操作の仕組み

- 平常時 洪水が増えて、台風や大雨のときやすい季節には、ダムの貯水位を下げ、洪水をため込む準備をします。
- 洪水時 洪水になると、ダムへ流入する洪水の一部を貯水池に貯め、下流に流しても安全な分だけ放流します。
- 緊急時 異常に大雨により、ダムに貯め込むことができない場合は、下流に放流量を徐々に増加させ、上流から入ってくる水の量をそのまま下流に放流します。

※原則として、①ダムから下流へ放流する洪水の量 < ②ダムに入ってくる洪水の量

※計画規模を上回る洪水時など、ダムの空き容量がなくなる（①）= ②

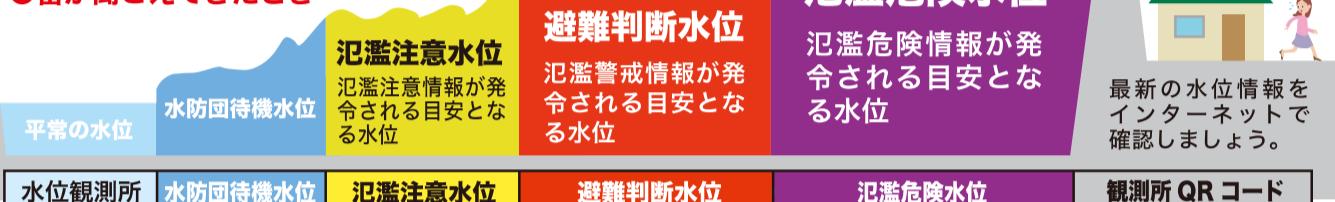
洪水を防ぐためのダム操作



大井川の水位変化

以下の状況がある際、川に近づかない。

- 川の水が増えたとき
- 急な大雨が降ってきたとき
- 夜に空が暗くなってきたとき
- 雷が聞こえたとき



大井川(川根大橋)平常時と大雨時の水位変化



土砂災害について

土砂災害とは、大雨や地震などにより、山やがけが崩れたり、水と混じりあった土や石、木などが川から流れたりすることによる自然の災害です。

急傾斜地の崩壊（かけ崩れ）の前兆現象

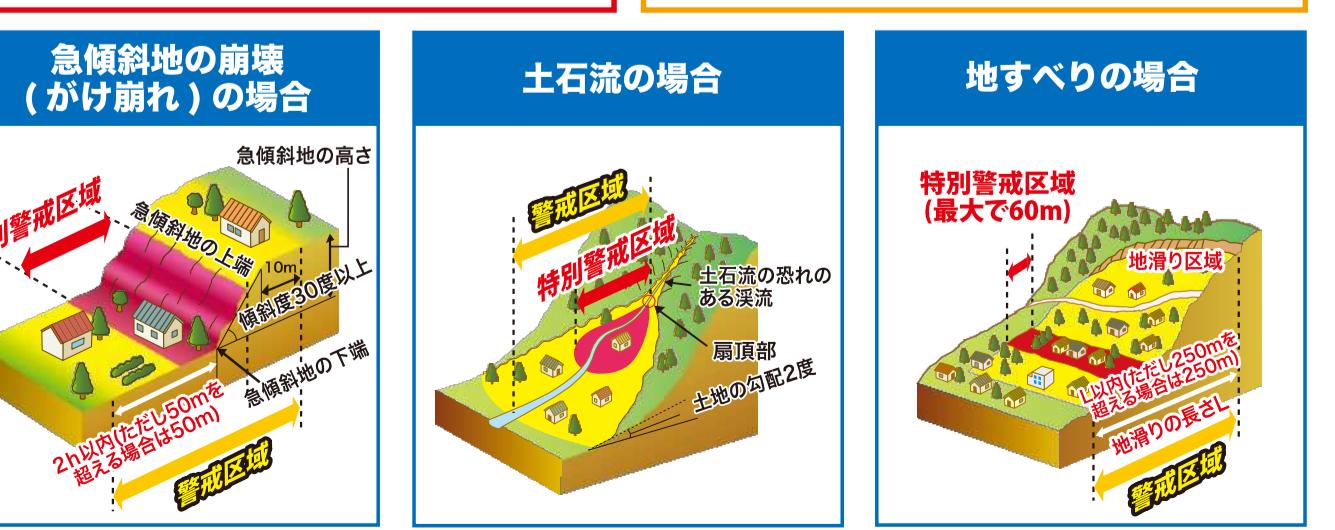


このような現象は土砂災害の前兆現象です。すぐに避難が必要です。

土砂災害の主なものに、急傾斜地の崩壊（かけ崩れ）、土石流、地すべりがあります。これらの土砂災害について、発生の恐れのある区域が、静岡県により指定されており、被害の危険度に応じて土砂災害特別警戒区域と土砂災害警戒区域に分かれています。

土砂災害特別警戒区域

急傾斜地の崩壊や土石流、地すべりが発生した場合に、建築物に損傷が生じ住民などの生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、特定の開発行為に対する許可制や、建築物の構造制限などが行われます。



情報の伝達



町民の皆さん 災害時に最新情報を確認



気象庁の注意報・警報基準		
種類	表面雨量指基準	土砂災害指基準
大雨	21	171
警報	16	111
注意報		
種類	流域雨量指基準	複合基準
洪水	77.6	*4
大井川	62	流域雨量指基準 = 12 表面雨量指基準 = 69.8 流域雨量指基準 = 49.6

避難行動の目安

下記のフローを参考に適切な行動をとりましょう。

